

## リフレッシュ理科教室決算報告書 (1/2)

(公社)応用物理学会  
教育企画委員会 委員長殿

2022 年 11 月 18 日

<b>開催支部または分科会</b> 主催：北海道支部 共催：旭川高専公開講座
<b>開催責任者</b> （支部長または分科会幹事長）：北海道支部長 植村 哲也 公印略
<b>開催連絡責任者</b> ： 篁 耕司
<b>連絡先</b> ：旭川市春光台2-2-1-6 TEL 0166-55-8013

下記のとおりご報告いたします。

(全会場分の収支を纏めてご記載，もしくは会場毎収支のご記載，どちらでも問題ありません。  
会場毎収支をご報告の場合は当ページを会場数分複製の上，ご報告ください。オンライン会場と  
対面実施会場は該当ページを複製し，分けてご報告ください)

<b>事業名</b> ：リフレッシュ理科教室 -旭川会場-	
<b>リフレッシュ理科教室補助金額</b> ： 3,616 円	
<b>開催日</b> ： 2022 年 11 月 12 日	
<b>開催場所</b> ： 旭川工業高等専門学校（〒071-8142 旭川市春光台2条2丁目16）	
<b>決 算</b> （収入合計と支出合計は同額になります）（単位：円）	
収 入	支 出
リフレッシュ理科教室補助金 3,616	印刷製本費 （資料・チラシ作成等）
参加費	賃借料 （会場費・プロジェクター等）
広告展示料	会議費 （弁当代等）
支部分科会からの支援金	通信運搬費 （郵送料等）
企業からの協賛金	消耗品費（実験材料・文具代等） 47,616
助成金（県・市など）	臨時雇賃金 【支払人数計 2 名】 （アルバイト賃金等） 16,000
応用物理学 学術奨励基金 60,000	諸謝金 【支払人数計 名】 （講師謝礼等）
	システム利用料(ZOOM, Webex 他)
	基金への返金 (or 支部・分科会への戻入れ)
合 計 63,616	合 計 63,616

決算報告書は，支部（分科会）会計後 1 か月以内に応物事務局 教育企画委員会担当宛へ  
各支部長・分科会幹事長に CC で共有の上メール添付（WORD 形式）にてご提出ください(原本不要で  
す)。講師謝礼金やアルバイト代については，支払人数を必ず記載してください。

## リフレッシュ理科教室実施報告書 (2/2) (対面実施形式)

以下のとおりご報告いたします。

事業名：リフレッシュ理科教室　－　旭川会場　－

開催日： 2022 年 11 月 12 日

開催場所　　旭川工業高等専門学校（〒071-8142 旭川市春光台 2 条 2 丁目 16）

参加者人数（スタッフ以外の参加者を記述してください）：合計 9 名

内訳　　① 児童・生徒： 9 名

### 内容

道北含め旭川市近郊の小中学生とその保護者や小中学校教諭に最先端の科学技術に触れてもらうことを目的として行った。

本事業のテーマは「IoT 機器で創る身の回りの便利」と称して、IoT の説明とプログラミングを行った。IoT ツールの中でも小中学生でも扱いやすい Sony Mesh を用いた。インターネット、プログラミング、センサーなどを駆使して身の回りの便利を体験した。温度によって LED の明るさを変えたり、焦電センサーを用いて人が来た時に音楽をならしたり、スイッチを押したときに遠隔カメラで写真を撮ったりなど、各々プログラミングを楽しんでいた。

また、理科教室終了後に理科メレオンシールを渡したところ、「かわいい」という声があがり、応用物理学会ならびに理科に興味を持つ子どもたちのキャラクターとして認知度を広めていけそうであった。

本事業はこれまで 11 回実施しており、道北・旭川市近郊の子どもたちに最新の科学技術を伝える場として大きく貢献してきており、今後もその効果が期待される。またこれにより、応用物理研究者・技術者を志望する児童・生徒の底上げ、応用物理学会の地方教育界への知名度向上による社会的理科啓発活動の展開促進が期待できる。

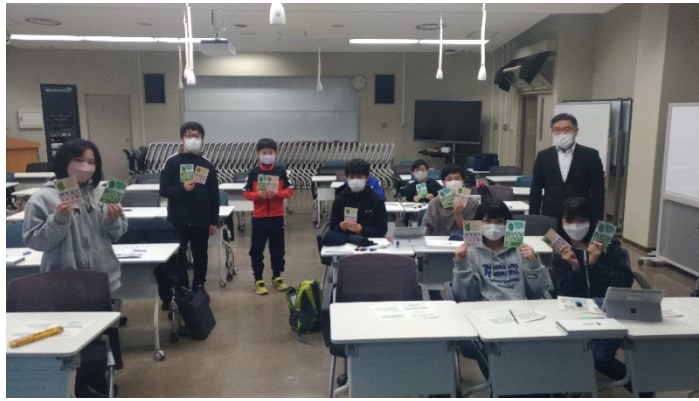
URL： <https://sites.google.com/view/aphokkaidorefresh2022a>



IoT の説明をする松原准教授



真剣に体験する子どもたち



理科メレオンシールを手にもつ理科教室終了後の子どもたち

実施報告書は、リフレッシュ理科教室開催後1か月以内に**応物事務局 教育企画委員会担当宛**まで各支部長・**分科会幹事長**に CC で共有の上メール添付（WORD 形式）にてご提出ください(原本不要です)。